

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 一般教養 | 自己啓発 | ケインズ伝 (1)

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

資本論

ケインズ伝 (1)

1883年6月5日、ケインズは英国ケンブリッジで生まれました。

父はケンブリッジ大学の経済学教授、母親は後にケンブリッジ市長になる才媛でした。

1902年、ケンブリッジ大学に入学したケインズは、多彩な才能を発揮し華々しい活躍をみせます。

1906年にインド省に入省しますが、そこでの仕事はケインズにとり満足のいくものではありませんでした。

彼は余暇の多くを確率論の研究に割いてカレッジのフェロー（研究者）になるための資格審査論文として提出しました。

結果は不合格でしたが、講師になることはできました。

ケインズが経済学者としてのスタートを切ったのは、1908年～13年にかけての、通貨および金融をめぐる講義・研究からでした。

1914年8月、イギリスはドイツに宣戦布告します。

第一次世界大戦の始まりです。

この頃、イギリスはきわめて深刻な金融危機に直面していました。

戦争を継続するには、アメリカ政府からの借款が死活問題ですが、両国の政治関係はかなりぎくしゃくしたものでした。

大蔵省に採用されたケインズは、アメリカ政府と新しい金融協定を結ぶための困難な交渉において中心的な役割を演じます。

政府部内での彼の名声は高まりました。

戦いは、連合国側に処理をもたらすかたちで、1918年11月に集結します。

ケインズはイギリス派遣団の大蔵省首席代表として講和会議に臨みました。

1919年6月、ヴェルサイユ条約が締結されますが、その直前、ケインズは条約の内容に抗議の意思を表明し、大蔵省を辞職します。

そして世界中に大きなセンセーションを引き起こした「平和の経済的帰結」を執筆します。

もしこの提言通りに戦争処理が行われていれば、あの第二次世界大戦は免れたかもしれません。

[ケインズ伝 \(2\) に続く](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>> 一覧へ戻る

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.